

春季一般公開

ゴールデンウィーク中 重要文化財門脇家住宅に700人

4月29日(木)から5月5日(水)までのゴールデンウィーク中に、重要文化財門脇家住宅で春季一般公開が行われました。見学者は遠くは東京や大阪、近隣の県から、あわせて約700人の方が所子を訪れ、数々の展示品の解説を聞きながらゆったりとした時間を過ごしました。

すばらしい
歌声に包まれて

特別企画

「悠揚の間」コンサート

今回の公開では、特別企画として5月2日(日)、午後4時30分から「悠揚(ゆうよう)の間」コンサートが開かれ、室内の土間を舞台に京都の音楽専攻生の3人(北村麻貴さん・門脇美和さん・魚谷沙央里さん)が童謡・唱歌・わらべ歌・ふるさとの四季・いのちの歌などを披露しました。すばらしい歌声が築240年を誇る建物いっぱい

に響きわたり、50人に及ぶ聴衆は歌声に聴き入っていました。

また、これに先だって、午後2時から公開リハーサルもあ

り、一般の見学の方も展示とあわせて楽しい時を過ごしていました。

秋の特別企画も お楽しみに

門脇家等保存協力会では、次の重要文化財門脇家住宅一般公開を秋に予定しており、この時にも、今回のような特別企画を計画する予定です。どうぞご期待ください。

◀ 見学者は展示の解説を熱心に聞いていました。

▼ 京都の音楽専攻生の美しい歌声が響きわたりました。



▼ 重厚な建物の中で
50人がコンサートを
楽しみました。

